

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 曙ブレーキ山陽製造株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒710-1201 岡山県総社市久代1966-8	
本票作成	部署名：品質技術部 技術1課				
主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業		
事業の概要	自動車用・産業機器用のブレーキ製造		従業員数 530名		
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	吉備第一工場		岡山県総社市久代1966-8	
	②	吉備第二工場		岡山県総社市久代1920-3	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 27 年度)	(令和 元)年度排出量	目標年度(令和 2 年度)
	10,431 t CO ₂	5,815 t CO ₂	9,910 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 元)年度排出量
	①	吉備第一工場	3,401 t CO ₂
	②	吉備第二工場	2,414 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 28 年度 ～ 令和 2 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(元)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	21.3 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 原単位指標 各工場の生産数合算値 吉備第一工場 BA生産数 吉備第二工場 WC生産数	原単位当たり排出量		
		基準年度	(元)年度	目標年度
		1.147 kg CO ₂ /(個)	0.903 kgCO ₂ /(個)	1.090 kgCO ₂ /(個)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・買電を東京電力に切り替えた(係数が良くなる方向)事による効果
 ・昨年度以降さらに生産数の落ち込み、さらには生産部品の構成変化が激しいが、原単位基準では昨年度基準は同等の場合でも排出量は削減が出来ている。

【推進体制】

・ 1回/月開催の環境報告会で活動報告し、検討・改善を様々な角度から取り入れるよう工夫している。（他拠点の事例も参考に）

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(令和元年度実施分) 全社 吉備第一工場	(令和元年度実施分) ○継続実施：照明LED化（CO2削減実績 2t/年） ○継続案件：水銀灯間引き（CO2削減実績 1t/年） ○新規案件：接着炉循環ファンINV化（CO2削減実績 11t/年） ○新規案件：集塵機ベアリング交換による負荷低減（CO2削減実績 10t/年） ○新規案件：工業用水起動ポンプ変更（CO2削減実績 1t/年） ○新規案件：加熱排熱利用（CO2削減実績 3t/年）
全社 吉備第一工場	(今後実施予定分) ○継続実施：照明LED化（CO2削減実績 2t/年） ○継続実施：水銀灯間引き（CO2削減実績 1t/年） ○新規案件：塗装プラント等稼働時間帯見直し（CO2削減実績 1t/年） ○新規案件：クーリングタワー起動条件見直し（CO2削減実績 3t/年）

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・ 冷暖房設備使用電力削減の為、クールビズ、ウォームビズを導入
- ・ 国内別拠点と省エネ改善案件・情報の共有化を実施